

【趣意書・企画書】

NTDs 克服に向けたアフリカとの共創 — 産学官の連携と若者の力

趣旨:

顧みられない熱帯病 (NTDs) は、特にアフリカ諸国において依然として深刻な公衆衛生上の課題である。その克服には、医療・科学技術に加え、現地ニーズに根ざした包括的かつ持続可能なアプローチが必要不可欠である。

本イベントは、学術機関、製薬企業、政策決定者、若手世代を含む多様なステークホルダーが一堂に会し、産学官および世代を超えた連携によって、アフリカとの共創を推進することを目的とする。NTDs に関する国内外の専門家および関係者が登壇し、実践的な事例と今後の課題、展望について議論を深める。

TICAD9 という国際的枠組みの中で、日本が果たすべき役割と国際協力の在り方を再確認し、NTDs 克服に向けた新たな連携の扉を開く機会とする。

1. イベント名

日本語: NTDs 克服に向けたアフリカとの共創 — 産学官の連携と若者の力

英語: Co-Creating with Africa to End NTDs: Industry, Academia, Government Collaboration and the Power of Youth

2. 開催日時・会場

- 日時: 2025 年 8 月 20 日 (水) 12:40~14:10
- 会場: パシフィコ横浜 展示ホール D (250 名規模)

3. 主催

TICAD9 NTD シンポジウム実行委員会 (委員会本部: 長崎大学)

(構成: 長崎大学、日本製薬工業協会、DNDi Japan、NTDs Youth の会、GHIT Fund、JAGntd)

The TICAD9 NTD Symposium Organizing Committee, jointly established by Nagasaki University, the Japan Pharmaceutical Manufacturers Association, DNDi Japan, NTDs Youth Organization, the GHIT Fund, and JAGntd (Secretariat: Nagasaki University).

4. 登壇者(予定)

- NTDsに関するアフリカ各国の専門家・保健行政担当者
- 国際機関(WHO、DNDi、UNITAID等)関係者
- 日本の製薬企業代表
- 若手研究者・学生代表
- 政府機関・NGO関係者

5. 実施形式

- 会場開催(録画の公開を予定)
- 言語:英語
- 内容構成:開会挨拶、発表、パネルディスカッション、質疑応答

6. 目的・成果目標

- アフリカのNTDs対策における日本の国際的貢献の明確化
- 若手世代を巻き込んだグローバルヘルスの推進モデルの提示
- TICAD9を契機とした官民協力の枠組み強化
- 各登壇者・参加者間のネットワーキング促進と今後の協働の礎の形成

7. 協賛のお願い

本イベントの趣旨にご賛同いただける企業・団体の皆様からの協賛を広く募集しております。NTDs克服に向けた国際的な取り組みを支援し、グローバルヘルスへの貢献を国内外に発信する貴重な機会となります。

協賛いただいた団体には、以下のような特典をご用意しております：

- 会場および配布資料・ウェブサイトへのロゴ掲載
- 当日配布物への広告掲載(A4 1枚まで)
- 会場内での展示スペース提供(希望に応じて)
- 関係者ネットワーキングイベントへのご招待
- その他、共同プロモーションの機会検討

<お問い合わせ先>

TICAD9 NTD シンポジウム実行委員会 事務局(長崎大学)

〒852-8523 長崎県長崎市坂本1-12-4 長崎大学熱帯医学研究所生態疫学分野

E-mail: ticad9_ntds@ml.nagasaki-u.ac.jp

TEL: 095-819-7866